

## 第3回大月市教育委員会定例会 会議録

- ・ 開催日時 令和4年5月26日（木曜日）  
午前10時00分から午前11時00分
- ・ 開催場所 市役所第2庁舎3階会議室
- ・ 出席委員 宇野誠教育長、鈴木英夫教育長職務代理者、野尻正人委員  
白須康子委員、山崎亜由子委員、矢光重敏委員
- ・ 出席職員 奈良教育次長兼学校教育課長、坂本社会教育課長  
上條こどもの学び支援担当リーダー  
藤本学校づくり担当リーダー
- ・ 傍聴人 な し

### 〔会 議〕

#### 1 開会

##### 【教育長開会宣言】

#### 2 会議録の承認

職員が、令和4年度第2回定例会教育委員会会議録を朗読し承認された。

#### 3 教育委員会報告

教育長から、令和4年4月28日から令和4年5月26日までの教育委員会活動が報告された。

#### 4 議事

##### 議案第6号 令和4年度北都留地区教育委員会連合会定期総会について

###### 〔説明〕奈良教育次長

本年度の北都留地区教育委員会連合会の事務局は、大月市となります。事務局は、大月市と上野原市で交互に担当していますが、総会の開催場所は、丹波山村・小菅村を含めた4市村で巡回しておりました。しかしながら、今年度もコロナ禍の関係で、書面決議で行うこととしております。

早速、資料を説明いたします。

資料の2、3ページをご覧ください。議案第1号は、役員を選出になります。事務局と同様に、会長と副会長は、大月市と上野原市とで交互に行うこととなっているため、昨年度は上野原市が会長でしたので、今年度は大月市となります。また、副会長につきましては、上野原市と小菅村になり、丹波山村につきましては、監事となり、丹波山村と小菅村も交互に役員を務めています。

次に、資料の4ページをご覧ください。議案第2号は、昨年度の事業報告になり

ます。主な事業としましては、5月に令和3年度北都留地区教育委員会連合会定期総会が、今年度同様に書面決議で実施されました。6月9日には、山梨県教育委員会への教育施策並びに予算に関する要望事項を提出しております。11月9日には、北都留地区教育委員会連合会研修会が、上野原市役所で開催されました。令和4年に入り、教職員人事異動の意見聴取が数回行われました。

次に、資料の5ページをご覧ください。議案第3号は、令和3年度決算報告になります。収入済額が213,637円、支出済額が63,592円で、差引残額は150,045円となり、翌年度への繰越金となります。

次に、資料の6ページをご覧ください。議案第4号は、令和4年度事業計画(案)になります。主な事業としましては、5月に令和4年度北都留地区教育委員会連合会定期総会を書面決議で行います。5月中旬に、令和4年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会が開催されますが、書面及び資料配布が検討されています。6月中旬以降は、山梨県教育委員会等への要望書の提出や研修、令和5年に入り、教職員人事異動の意見聴取を数回行う予定となっています。

次に、資料の7ページをご覧ください。議案第5号は、令和4年度収支予算(案)になります。収入の部は繰越金と負担金で、予算額は、212,045円となっています。なお、ここ数年コロナ禍により繰越金が大きいため、大月市を例に取りますと、令和2年度が83,000円、令和3年度が28,000円、今年度は、27,000円と負担金を減額しています。また、支出の部は例年同様な予算額となっており、合計212,045円であります。

次に、資料の8ページをご覧ください。報告案件になります。北都留地区教育委員会連合会功労者の選考になります。北都留地区教育委員会連合会表彰規程に基づき、教育委員として4年以上在任し、その職を辞した者となっており、大月市では、藤本政一委員が該当します。功労者には、感謝状と記念品が贈呈される予定となっています。

なお、本日、賛同いただきましたら、北都留地区教育委員会連合会の事務局である、大月市教育委員会に書面報告をいたします。

説明は、以上となります。

#### 【原案どおり決定】

### 5 その他

#### (1) 要保護及び準要保護認定について

( 非公開 )

〔説明〕 奈良教育次長

#### 【了知】

#### (2) 令和5年度県教育施策及び予算に関する要望書について

〔説明〕 奈良教育次長

本要望につきましては、大月市教育委員会から北都留地区教育委員会連合会へ提出した後、上野原市、丹波山村と小菅村からの要望書の取りまとめが行われ、山梨県教育委員会に令和5年度へ向けての要望事項として提出されることとなり、毎年度実施されております。今年度は、新規に2項目を加えた8項目を国に、また県に

2項目を要望したいと考えています。

上から順次、説明いたします。

1番目は、特別支援教育の充実として、一層手厚い配置を求める要望になります。

2番目は、小学校のALTの配置として、英語専科教員の増員と財政支援を求める要望になります。

3番目は、図書館司書の配置として、本市では、今年度から会計年度任用職員となっていますが、国や県での配置とし、国庫補助等、明確な財政措置を求める要望になります。

4番目は、栄養教諭と学校栄養職員の配置として、児童・生徒の数が1,500人以下は1名の配置基準があり、アレルギー対応や食の安全などを含め、業務が過剰となっているため、増員配置を求める要望になります。

5番目は、ICTの整備支援として、活用支援や将来の入れ替えに向けた財政支援を求める要望になります。これは、新規要望です。

次のページをご覧ください。6番目は、閉校した学校や体育館等の解体として、財政支援を求める要望になります。これも、新規要望です。

7番目は、施設修繕の補助金等として、公民館、社会教育、社会体育施設の更新、修繕、維持管理費の財政支援を求める要望になります。

8番目は、放課後子ども総合プランの補助金として、仕組みづくりの改善や財政支援を求める要望になります。ここまでの8項目が、国への要望です。

次のページをご覧ください。こちらは県への要望になります。

1番目は、市で設置している「教育支援センター」の財政支援として、県が設置を終了したことで市の設置となった経緯を踏まえ、人的配置と財政支援を求める要望になります。

2番目は、事務職員の複数配置として、令和4年度は市内全学校の事務を統括するための職員1名を東小学校に増員されたため、引き続き複数配置を求める要望になります。

説明は、以上となります。

## 【了知】

### (3) 令和3年度大月市生涯学習事業実績報告及び令和4年度大月市生涯学習事業計画について

〔説明〕坂本社会教育課長

お手元の資料「令和3年度大月市生涯学習実績報告」及び「令和4年度大月市生涯学習事業計画」について概要を説明させていただきます。

まず、実績報告の5ページ、6ページをご覧ください。こちらにつきましては、令和3年度の社会教育課生涯学習事業体系表になります。体系の中にありますように多くの委員会、事業、補助を行っております。以降のページ部分は各担当の活動状況になり、目次のとおり各担当の活動実績を記載させていただいております。

続きまして、事業計画の概要です。今年度の計画について、7ページ以降が担当別事業計画を記載してありますので、ご覧ください。現状、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、事業を計画どおりに進められるように対応していきたいと考えております。

なお、資料の中身について詳しい説明はいたしません。後ほどご確認いただき

たいと思います。  
説明は以上です。

## 【了知】

### (4) その他

#### ・ウクライナ支援コンサート i n 大月について

坂本社会教育課長

ロシアのウクライナ侵攻につきましては、テレビ、新聞等の報道でその現状をご存じのことと思いますが、市内に住む音楽、文化関係者の音楽を通じてウクライナの人々を支援したいという強い思いから、ウクライナ出身のソプラノオペラ歌手、民族楽器“バンドウーラ”奏者のオクサーナ・ステパニユックさんをお招きして「ウクライナ支援コンサート i n 大月」を開催することになりました。今回のコンサートの収益金はすべて在日ウクライナ大使館を通して支援のために寄付したいと思っております。

また、大月市、大月市教育委員会もこのコンサートに共催するものであります。

なお、コンサートの概要ですが、開催日時につきましては、2022年7月2日(土)、公演は14時と19時の2回を予定しております。場所につきましては、大月市民会館大ホールを予定しております。チケットに関しましては、前売り券が一般で2,000円、小中学生が1,000円。当日券が一般で2,500円、小中学生が1,500円になっており、市の方でもチケットの取扱いがございまして、大月市民会館の事務室にて販売を行います。

以上がご案内となりますが、コンサート開催の趣旨をご理解いただき、多くの皆様にご来場いただきたくPRさせていただきます。

#### 奈良教育次長

その他の情報も含めまして、ご案内させていただきます。

今回、共催ということになっておりますが、教育委員会、あるいは大月市は後援という形で事業の推進をするというのが一般的です。しかし、このウクライナ支援というのは大変意味のある事業であるため、市としても一緒にできることがあるのではないかと考えました。また、山梨県としても、こういう支援活動を自治体が支援して一緒にするという事業が少ないので、今回、大月市も一緒に取り組み協力するよい機会だと判断し、後援ではなく共催になったという経過がございます。

このオクサーナさんにつきましては、大月市の星野家住宅に何年か前にお越しになっていて、それがきっかけでこのご縁があったということを伺っております。

今の前売り券の販売状況ですが、昼間の部は、売れ行きが好調だと聞いています。夜の部には、まだ空きがあるように聞いておりますので、もしよろしければ、皆様もご都合がつく範囲でお買い求めいただけたらと思います。

本日ににつきましては、教育委員会が共催をしているということをまずはご理解いただきたいということ、そして、詳細をお伝えすること、また、可能な範囲でご支援、ご協力をいただき、他の方々にもお知らせをしていただければありがたいということが趣旨でございます。

現在、市のホームページにまちのニュースというところあり、既にオクサーナさ

んが公演に先立ち市長室に表敬訪問をした記事が載っております。そこからリンクが貼られて、このウクライナ支援コンサート in 大月の案内が見られるようになっていきますので、かなり広く周知がされていくということが予想されます。また、来月の広報誌の一面でも紹介されますので合わせてお伝えしておきます。

- ・ A I ドリルについて  
矢光委員

A I ドリルの推進を急いでほしいと思います。近隣の市町村で導入されていますので、大月市でも早めの導入をお願いしたいと思います。

藤本学校づくり担当リーダー

A I ドリルにつきましては、今年度の9月を目途に導入する予定で、今、進めているところです。先日5月24日に校長先生方にもデモを見ていただいたので、今、提言をいただきながら、導入するソフトの選定を進めている状況になります。

奈良教育次長

既に予算化しておりまして、先日、校長先生にデモをご覧いただき、今後は6月に入札、以降納品という予定になります。夏休み中に納品が完了し、9月から使用するという大枠の計画を持って、今、進めているところでございます。

- ・ 6月30日（木）午前10時00分から、令和4年度第4回教育委員会定例会を開催することを確認。

## 6 閉会

### 【教育長閉会宣言】